

# 第25回 聞き書き甲子園 参加高校生を募集

～名人に会い、森・川・海の暮らしを未来に繋ぐのはきみたちだ～

第25回「聞き書き甲子園」の開催にあたり、参加する高校生の募集を開始します。  
高校生は、全国12地域の森・川・海の「名人」65名に一对一で「聞き書き」します。



「聞き書き甲子園」は、全国の高校生が森・川・海の「名人」を訪ね、その知恵や技(わざ)、心を「聞き書き」し、記録、発信する活動です。

平成14年度に始まった同甲子園には、2000人を超える高校生が参加しました。

令和元年度からは、名人の推薦と高校生の受け入れに協力する市町村(地域)を全国から公募し、農山漁村地域と高校生をつなぐ活動を展開しています。

本年度は、全国12地域において、林業家、木工職人、漁師など、自然と関わる職種の名人を訪ね、一对一で「聞き書き」する高校生65名を募集します。

## [募集内容]

■参加対象: 高校生 ■募集人数: 65名 ■参加費: 無料

■応募締切: 6月25日(木)必着

■応募書類: ①申込用紙 ②応募動機をまとめた作文(400字程度)

※聞き書き甲子園WEBサイト(<https://www.kikigaki.net/entry>)から参加申込書のダウンロードが可能です。



■応募方法: Webサイトの応募フォームから応募、もしくは上記書類を郵送

## ■オンライン説明会

日時: 2026年5月19日(火)16:00～16:45

内容: ①主催者代表挨拶②事業趣旨の説明③聞き書きを行う12市町村(地域)の紹介④質疑応答

対象: どなたでもご参加いただけます

申込: 当日の正午迄にお申込みフォームよりお申込みください。

接続URLをお送りします(ZOOM使用)。

【お申込みフォーム】

## ■「聞き書き」取材先(12地域)

山形県小国町/新潟県上越市/群馬県上野村/長野県泰阜村/愛知県豊根村/愛知県豊田市/岡山県鏡野町/岡山県備中地域/広島県三原市/大分県日田市(筑後川上流域)/宮崎県五ヶ瀬町/沖縄県国頭村

## ■お問い合わせ・お申込み先

聞き書き甲子園実行委員会事務局(NPO法人地球緑化センター内)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-11-3 金谷ビル2階201

TEL: 03-5542-0132

メール: [contact@kikigaki.net](mailto:contact@kikigaki.net)

主催: 聞き書き甲子園実行委員会

(農林水産省/文部科学省/環境省/公益社団法人国土緑化推進機構/NPO法人地球緑化センター)

後援: 総務省/全国知事会/全国市長会/全国町村会/全国山村振興連盟/一般社団法人全国過疎地域連盟/NPO法人「日本で最も美しい村」連合

※同事業は(株)ファミリーマートの募金協力、企業寄付と、複数の企業・団体の協力支援により実施しています。

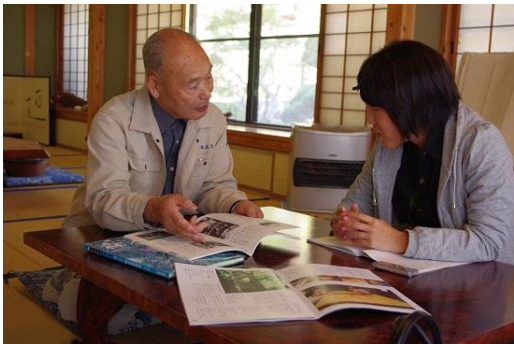
## 取材先は全国に広がる12の地域

【2026年度の受け入れ地域】





夏の事前研修では「聞き書き」の手法について学ぶ



名人を訪問し、一対一で話を聞く



名人の職種は造林手、木工職人、漁師などさまざま



来年3月下旬には、成果発表会を開催予定



「聞き書き」後に、里山里海の保全活動や地域活動に取り組む卒業生たち

## 「聞き書き甲子園」とは

「聞き書き甲子園」は、全国の高校生が森・川・海の「名人」を訪ね、その知恵や技、心を「聞き書き」する活動です。

名人の推薦と高校生の受入れに協力する地域(市町村)を毎年公募し、各地域が推薦する複数名の名人を、高校生が一対一で訪問し、「聞き書き」します。

第25回開催にあたる本年度は、全国12地域の森・川・海の「名人」を取材する高校生65名を募集します。

## 「聞き書き」とは

「聞き書き」の基本は、一対一のコミュニケーションです。高校生は、名人との対話をすべて録音し、その言葉を一言一句書き起こし、名人の言葉だけを使って、その語り口を活かした作品にまとめていきます。

高校生は聞き書きを通して、名人の生きざま(人生)を受け止め、生きることや働くことの本質を学びます。聞き書きによる縁で本当の祖父母と孫のような交流を続け、その地域にI・Uターンを果たす卒業生もいます。

聞き書きは、祖父母の世代から孫の世代へと、生きる知恵や心をつなぐ活動です。キャリア教育やESD(持続可能な開発のための教育)の事例としても高く評価されています。

## 協力市町村(地域)について

本年度聞き書き取材を行う12市町村(地域)では、地域の自然に向き合い、「なりわい」を営んでこられた名人を複数名推薦いただいています。高校生の聞き書きに協力いただく市町村(地域)は、毎年5-9月に公募しています。

## 実施概要

### ■スケジュール

- ・2026年7月下旬:参加者の決定
- ・8月9日(日)~12日(水):事前研修の実施(東京)
- ・8月下旬~11月下旬:聞き書き取材(原則として2回)
- ・2027年3月下旬:フォーラム(成果発表会)開催

### ■表彰

優秀作品には、農林水産大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞、林野庁長官賞、ファミリーマート特別賞等が授与されます。

### ■協賛・協力

(募金協力・企業寄付) 株式会社ファミリーマート

(協賛・協力) 公益財団法人一ツ橋文芸教育振興会/京王電鉄株式会社/富士フィルムホールディングス株式会社/株式会社ティムコ/株式会社ベネッセコーポレーション

### ■後援

総務省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国山村振興連盟、一般社団法人全国過疎地域連盟、NPO法人「日本で最も美しい村」連合

■詳細については、公式サイトをご覧ください。

<https://www.kikigaki.net>



## 2027年度「第26回聞き書き甲子園」にて 高校生の受け入れと「名人」推薦に協力する市町村(地域)を公募 ～地域文化の継承、次世代育成、関係人口の創出、移住定住に寄与する取組み～

聞き書き甲子園実行委員会(農林水産省等で構成)は、令和8年5月8日から9月4日の間、第26回聞き書き甲子園(令和9年度)の開催に協力いただける市町村(地域)を募集します。

「聞き書き甲子園」は、全国の高校生が森・川・海の「名人」を訪ね、その知恵や技、生き方を記録し、発信する活動です。令和元年度からは、名人の推薦と高校生の受け入れに協力いただく市町村(地域)を全国から公募し、農山漁村地域と若い世代をつなぐ交流の場を創出してきました。

今回の公募では、高校生が「聞き書き」を行う名人の推薦と、高校生の受け入れに協力いただく市町村(地域)を募集します。

本取り組みは、

- ・ 地域文化・知恵の継承
- ・ 若者との交流による次世代育成
- ・ 地域への関心を高める関係人口の創出
- ・ 地域の魅力発信による移住定住の契機づくり

といった効果が期待され、これまで多くの自治体で活用されています。



### ■応募期間: 令和8年5月8日(金)～9月4日(金)17時

### ■公募対象

市町村(地域)を対象とし、「聞き書き」の対象となる名人を推薦いただくことが要件です。複数の市町村連盟での申請や、市町村を窓口として地域自治組織・市民活動団体・事業協同組合等の「地域団体」が応募することも可能です。

### ■協力内容

選定された市町村(地域)には、公募要領の別添「名人推薦要領」に基づき、令和9年1月末までに名人を推薦いただきます。また、令和9年度に実施する第26回「聞き書き甲子園」において、高校生の取材にご協力いただきます。

### ■応募方法

「第26回聞き書き甲子園」協力市町村(地域)公募要領に定める申請書(様式1)及び申請書地域概要説明書(様式2)を聞き書き甲子園実行委員会事務局あてにメールにて提出してください。

詳しくは、「聞き書き甲子園」ウェブページ(URL: <https://www.kikigaki.net/join>)をご覧ください。



主催: 聞き書き甲子園実行委員会

(農林水産省/文部科学省/環境省/公益社団法人国土緑化推進機構/NPO法人地球緑化センター)

※同事業は(株)ファミリーマートの募金協力・企業寄付と、複数の企業・団体の協力支援により実施しています。

[お問合わせ]

聞き書き甲子園実行委員会事務局(NPO法人地球緑化センター内) 担当: 小形・大家・三木

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-11-3 金谷ビル2階201 TEL: 03-5542-0132 メール: [contact@kikigaki.net](mailto:contact@kikigaki.net)



夏の事前研修では「聞き書き」の手法について学ぶ



名人を訪問し、一対一で話を聞く



来年3月下旬には成果発表会を開催予定

## ■「聞き書き甲子園」とは

「聞き書き甲子園」は、全国の高校生が森・川・海の名人を訪ね、自然とともに暮らす知恵や技、心を「聞き書き」する活動です。

毎年、名人の推薦と高校生の受け入れに協力する市町村を公募し、地域が推薦する名人を高校生が一对一で訪問し、「聞き書き」します。本年度第25回開催では、全国12地域と連携し、65名の名人を同数の高校生が聞き書きします。

## ■「聞き書き」とは

「聞き書き」の基本は、一対一のコミュニケーションです。高校生は、名人の「なりわい」を対話形式で取材します。名人との対話はすべて録音し、その言葉を一言一句もらさず書き起こし、名人の語り口を活かしながら作品とします。聞き書き作品には、名人の人生観や地域文化がそのままの言葉で記録され、高校生は、作品づくりを通じてその人生と向き合い、「働くこと」や「生きること」の本質を学びます。

## ■実施スケジュール

2026年	5～9月	協力市町村(地域)公募
	10月	協力市町村採択
2027年	1月	名人推薦
	5月	第26回聞き書き甲子園参加高校生募集開始
	7月	参加者の決定
	8月	事前研修の実施
	9～11月	取材・作品づくり
	12月	聞き書き作品提出
2028年	3月	成果報告会(フォーラム)開催

## 市町村(地域)が推薦する 森・川・海の「名人」とは？

森・川・海などの自然と深く関わり、その知恵や技を生業として継承・実践してきた概ね50歳以上の方を推薦いただきます。

### 《職種例》

#### ①森・川・海にかかわる仕事

森に関わる職種：林業、炭焼き、木こり、狩猟、きのこ栽培、山菜採りなど

#### ②川・海にかかわる仕事

漁師、海女、川漁師、ノリ養殖、カキ養殖、漁具づくりなど

#### ③地域自然資本や生態系サービスに則った仕事

薬草採り、鷹匠、伝統的な製法による食料品作り(発酵食品、保存食品、郷土料理、山菜料理等)、茅葺き、紙漉き、がま細工、草木染め、木炭・竹炭を利用した製品作り、野鍛冶等

## 高校生と名人の出会いが 地域の元気につながります！

高校生は、「聞き書き」を通して「名人」の生きざま(人生)を受け止めます。「森が泣いている」「村が寂しくなった」と語る「名人」の思いに少しでも応えたいと、里山里海の保全や地域活性化などに取り組む卒業生の活動も生まれました。

「聞き書き」によって結ばれる名人と高校生の絆は、若者にとってその地域を「第二の故郷」と感じさせる特別なものへと変えていきます。まるで本当の祖父母と孫のような交流を続け、地域へI・Uターンを果たすなど、将来の関係人口につながる地域への愛着を育みます。

